

# 営農情報

2019  
2月号

No.76



J Aレーク伊吹 経済部 営農企画課  
TEL 0749-63-2101 FAX 0749-64-2085

米原・近江支店担当 谷城 敏生  
携帯 080-4761-6531

## 今月の話題

- ◆ 平成31年産米 出荷“契約”が始まります！
- ◆ 確定申告の準備はお済ですか？
- ◆ 農政ダイジェスト

### メモ

- ✓ ラウンドアップキャンペーン **お早めに!**  
3月30日まで
- ✓ 2月中旬～  
各地域で農業組合長会議が開催  
播種前契約数量の申込について
- ✓ 農業機械展示会 開催!  
日時 3月1～2日  
会場 長浜農機センター(小谷丁野町)
- ✓ 農業融資キャンペーン開始!



1月30日に、H31年産タマネギ生産に向けた追肥・除草対策の栽培研修会を行いました。今後の栽培管理における対策を確認し、J Aレーク伊吹経済センター北側の1.5haの研修実証圃場にて現地研修を行いました。現状の生育は順調に進んでおり6月の収穫が楽しみです。

今後の普及、拡大に向けて加工・業務用タマネギ取組みに興味のある方は気軽にお声掛け下さい！

J Aレーク伊吹では、31年産米も「事前契約(播種前・収穫前) 買取販売方式」に取り組みます。

出荷数量をJAが率先して把握し、  
求める需要数量を早期に確保します。



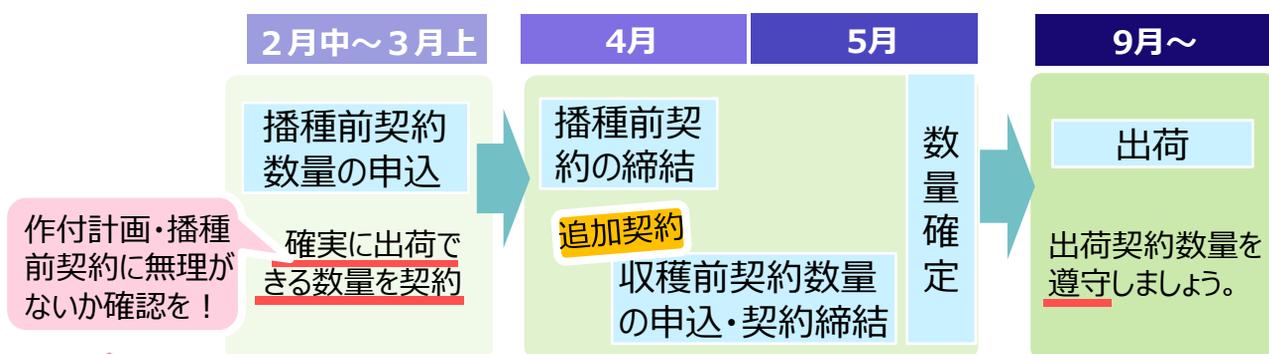
有利販売へ繋がります。

その為には…

生産者1人1人がキチンとした作付計画を立て、出荷契約数量を遵守して頂く事が有利買取販売の実現に不可欠です。出荷数量の申出から最終的な出荷管理まで、ご協力をお願いします。



## 出荷契約スケジュール



重要!

J Aと出荷契約がない米穀は、事前契約外での販売になり、買取価格が下がります(品種毎)



## 苗供給・稼働施設について

品種	苗供給	荷受施設				
		伊吹CE	近江CE	長浜CE	神照CE	北部荷受センター
コシヒカリ	●	●	●	●	●	●
特裁コシヒカリ	●	●	●		●	
日本晴	●		●	●		
秋の詩	●		●			
みずかがみ	●		●			
ゆうだい21	●					●
キヌヒカリ	●	キヌヒカリの施設荷受はありません				

※一般米の荷受施設

コシヒカリ：伊吹CE  
日本晴・秋の詩：近江CE

# 出荷申出書記入方法について

NEW H31年産出荷申出書から、様式が変更になりました。

2月中旬から、農業組合長が開催され、いよいよ平成31年産米の出荷申出が始まります。下記の出荷申出書の記入方法を参考にして頂き、1袋でも多くの出荷を宜しくお願いします。

品 種 名	作付面積	生産見込数	出荷申出数		水田活用米穀数	飯用米数	前年出荷実績		
			(水田活用米穀・飯用米穀)	内JA米数					
コシヒカリ	049	アール	100	168	88	88	50	30	
コシヒカリ 特別栽培米	049 170								
日本晴	131								
キヌヒカリ	383								
秋の詩	577								
みずかがみ	855								
環境こだわり米	102								
みずかがみ 全農基準米	855 350								
滋賀羽二重精	021								
ゆうだい2-1 S契約米	857 200								
日本晴 S契約米	131 200								
キヌヒカリ S契約米	383 200								

ご自身の平年収量を基に計算し、ご記入下さい。

JAへ確実に出荷できる数量をご記入下さい。

下記算出方法を参照し、水田活用米穀申込書を提出下さい。

ゆうだい21：単年契約  
あっぱれ日本晴・きらめきキヌヒカリ：複数年契約  
・契約栽培の為、別途事前申出が必要です。  
・出荷のみのため水田活用米穀・飯用米数の記入はありません。



## 参考 生産調整面積から必要数量を算出する計算方法

米価の安定の為には生産調整が必要です

必要とする生産調整面積      米原地域の基準単収※      必要とする袋数

$$\boxed{a} \times 502 \text{ kg/10a} \div 30\text{kg} \div 10\text{a} = \boxed{\quad} \text{袋}$$

- ※ 地域の基準単収は農業再生協議会が定める地域ごとの単収となります。
- ※ 1袋に満たない場合は切り上げます。

## 31年産水田活用米穀(加工用米・輸出用米)の取組み NEW

米の需要に応じた生産・販売を推進する為に、水田活用米穀(加工用米・輸出用米)で取り扱いを致します。水田活用米穀についてはJAに一任して頂き、配分を行います。輸出用米は、実需者からの要望で、高ロットかつ均質な出荷が必要な為、施設荷受のコシヒカリ・日本晴とします。

加工用米・・・水田活用の直接支払交付金 20,000円/10a      +      参考 H30年 1等米  
輸出用米・・・輸出用米の産地交付金 20,000円/10a      +      8.480円/60kg買取

※ 交付金を含めた1袋あたりの生産者手取りは、加工用米も輸出用米も同じです。

出荷申出書、水田活用米穀申込書、カントリー利用申込書の提出期日は平成31年3月11日(月)になります。

# 確定申告の準備はお済みですか？

確定申告時期  
3月15日まで



申告には白色申告と青色申告があり種類により手続きの内容が異なります。青色申告には白色申告にない控除が受けられるとともに今年から新たに始まった収入保険制度の加入も可能になり農業経営におけるメリットがあります。JAが行っている農業経営管理支援事業と併せてご検討下さい。

## 白色申告と青色申告の違い

	青色申告	白色申告
記帳の義務	原則複式簿記に帳簿よる記帳が必要	単式簿記による帳簿の記帳が必要
決算書の作成	「貸借対照表」「損益計算書」	「収支内訳書」
控除	複式簿記 65万円の特別控除 簡易な方式 10万円の特別控除	なし
専従者給与	家族への給与は全額経費 「青色申請事業専従者給与に関する届出書」の提出が必要	配偶者ならば86万円 配偶者以外は1人50万円
赤字の繰越	赤字を翌年以降3年間黒字から差し引くことができる	赤字の繰越しができない
保障の加入	農業共済 + or 収入保険 ナラシ対策	農業共済 + ナラシ対策
申請手続	31年度から新たに青色申告を始める場合は3月15日までに税務署へ「青色申告承認申請書」の提出が必要	申請は必要なし。青色申告をしなければ自動的に白色申告となる。
JAのサービス・支援	農業経営管理支援事業（有料）	農業所得支援資料（無料）

### おすすめ

日々の会計記帳をJAが代行することで経理事務負担が大幅に軽減されるサービスです。把握した情報を活用し、経営管理のサポート（経営分析・経営診断）を行うことにより農家組合員の所得向上を目指します。

（農業所得申告用参考資料）平成30年分 JA収支内訳書  
〒522-\*\*\*\* 認定組合\*\*市\*\*\*丁目\*\*\* (平成30年01月01日～平成30年12月31日)  
〒\*\*\*\*\* 支店\*\*\*\*\* 課  
\*\*\*\*\* 課

科目	年間生計 金額	贈与・受贈等 引当金額	繰越繰戻 控除金額
販売金	2,414,935		
収入税			
収入	2,414,935	2,414,935	0
農産物の収入			
収入	2,414,935	2,414,935	0
収入			
収入	417,781	334,422	83,359

※このまま税務署に提出はできません。

ひと月の動き

## 農政ダイジェスト

農業・地域の雑誌「地上」より抜粋

～定価（税込）606円 購読申込受付中～

### 18年産水稲作況指数が確定

農林水産省は、18年産水稲の作況指数が「98」の「やや不良」で確定したと発表した。主食用米の予想収穫量は732万7000万t。西日本の収穫が遅い地域で、登熟が進まなかった事が影響した。

### みずかがみ食味コンクール受賞

近江米振興協会が主催した「みずかがみ食味コンクール」において、JAレーク伊吹管内の伊吹地域の生産者が2年連続で優良賞を受賞された。「みずかがみ食味コンクール」は、食味と品質の向上と、「みずかがみ」のブランド力をより一層高めることを目的として実施されている。